

10月27日（月）から31日（金）まで、図書館システム機器更新のため、図書館を休館とさせていただきます。ご理解とご協力をお願いします。
※10月27日（月）、31日（金）は定例休館日です。



新着コーナー

◇一般書◇

『ポビー・フィッシャーを探して』
フレッド・ウェイツキン 著、
若島正 訳／みすず書房
チェスの神童ジョッシユとその父親である著者が、伝説的棋士ポビー・フィッシャーへの憧憬を胸に歩んだ道のりを描く。チェスの奥深さに魅入られた人々の興奮と葛藤を切実なタッチで写し取った名作。

『降り積もる光の粒』

角田光代 著／文藝春秋
旅でしか得られないすばらしいものが、きらきらと光を発しながら自身の内に降り積もっていく。旅好きだけど、旅慣れない。そんなスタイルだからこそ出会えた、人、もの、風景を綴る。

『竜巻のふしぎ』

森田正光、森さやか 著／共立出版
近年、日本でも竜巻の大きな被害が起きています。温暖化で竜巻は増える？近づいてきたらどうすればいい？竜巻から身を守る方法やミステリーまで、竜巻のふしぎな実態について分かりやすく解説。

『かたづの！』

中島京子 著／集英社

『エヴリシング・フロウズ』 津村記久子 著／文藝春秋

『黒ヶ丘の上で』 ブルース・チャトウィン 著、榎木伸明 訳／みすず書房

『定年に備えるお金の教科書』 野尻哲史 著／学研パブリッシング

『ラストレター』 さだまさし 著／朝日新聞出版

『認知症はこわくない』 高橋幸男 編著／NHK出版

『わたしのとっておきサンドイッチ』 重信初江ほか 著／家の光協会

◇児童書◇

『ぞうまうぞ・さるのるさ』
高島純 え、石津ちひろ ことば
ポプラ社
「ぞうまうぞ」「ぞうどうぞ」「さるみるさ」…。上から読んで、下から読んでまったくおんなじ！思わず笑っちゃう、ユーモアたっぷりの楽しい回文絵本。

『どさんこうまのふゆ』

本田哲也 作／芸文社
北海道にすむ野生のどさんこうまの子どもが、初めての冬を迎えた。食べものを探して雪の中をさまよって歩き、最後の力をふりしぼって海にたどりつく…。厳しい冬を仲間とともに乗り越えていく姿を描いた絵本。

『くろねこさんしろねこさん』

和歌山静子 え、得田之久 ぶん
童心社
「くろねこさん どこいった？」
「しろねこさん どこいった？」
おさんぽに出かけたくろねこさんとしろねこさんは、家の影や白い柵など、いろいろな場所で見えたり、見えなくなったりして…。

『遊園地を科学しよう！』 八木一正 監修／PHP研究所

『光と音のない世界で』 池田まき子 著／岩崎書店

『かぎはどこだ』

マージョリー・W・シャーマット ぶん、
マーク・シーモント え、光吉夏弥 やく／大日本図書

『じごくのさたもうでしだい』

竹内通雅 絵、もとしたいづみ 作／ひかりのくに

展示コーナー

一般テーマ『ガーデニング』

暑い夏も終わり、秋がやってきます。庭も“衣替え”の季節です。秋から冬、そして春に向けて準備をはじめてみませんか？

児童テーマ『からだをうごかさう！』

スポーツの秋がやってきた！おもいきり手足を動かして走る、打つ、投げる、ける、ジャンプにバランス…。さあ、君も何かスポーツにチャレンジしてみない？

おはなしの会

日時 10月4・11・18日（土） 午後2時～
場所 図書館内・おはなし室

読みきかせの会

日時 10月26日（日） 午前10時30分～
場所 図書館内・おはなし室